

育 Me 科 学習指導案「物の管理」

○ねらい

日常生活で使用する、手にする様々なものを自分で管理する必要性と方法を理解し、実践しようとする姿勢をもつことができる。

	活動内容	進め方・支援	育 Me 科の視点
導入	<p>1 あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の内容「不得意を乗り越える」の内容を確認する。 <p>2 学習内容の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のものを確実に整理、管理できているか確認する。 (提出物、配付物、机、ロッカー、机列、鞆、自分の部屋などの生活空間) ・机上が整っていない写真(①)、部屋の中が掃除されていない写真(②)を提示し、どう思うか意見交換する。 <p>3 本時のめあての掲示</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>自分のものを効率よく管理できるようになる。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアで行う。 ・生徒の日常の様子がわかるように写真などを提示するとよい。 ・整っていないことが相手に与える印象がよくないことを理解させた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「わかりやすい伝え方」(いちい)「非言語的コミュニケーション」(いちい)を用いてペアで確認する。
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【道具管理のポイント】①置く場所を決める ②不要なものを捨てる ③グループ分けをする ④使ったら元に戻す</p> </div> <p>4 グループ活動 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題提示で示した2枚の写真①、②をきれいにするためにどんな方法をとるとよいか話し合う。(机、部屋をそれぞれきれいにするための計画を立てる。) (例)保管場所を決める→保管方法を決める→捨てるものを決め捨てる→保管場所がわかりやすいようにグループ分けする <p>5 グループ活動 2</p> <p>〈場面〉配付された課題(ワークシート)をやりきり期日までに提出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どう保管するか、期日までに確実に提出するにはどうしたらよいか、その方法を話し合う。 (例)生活ノートに提出期日を書く→課題をクリアファイルに挟む→毎朝生活ノートを開き提出物がないか確認する <p>6 全体交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのグループで考えた方法を交流する。 ・ものの管理方法に複数の方法があり、どの方法をとっても自他共に気持ちのよく管理できればいいことを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて「道具管理のポイント」を提示する。 ・時間を見て、次のグループ活動2に入る。 ・活動1、2どちらも生徒たち自身で全体交流に入れるとよい。グループで複数の方法があってもよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「集団の最善意思決定」(いちい)「上手に話を聴こう」(いちい)を用いて活動する。 ・活動1、2どちらも実生活で自分が実践できるように考える。
まとめ	<p>7 まとめ・ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師が普段実践しているものの管理方法を伝える。 ・ワークシートの【自分の方法】に活動1、2のそれぞれの場面で自分が選択する方法を記入する。 ・振り返りを記入する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【出口での生徒の意識】</p> <p>「みんなで考えた方法をとれば、机の中やロッカーもきれいできると思うから、やってみる。」</p> <p>「いつもワークシートの提出期限を忘れるから、今日考えた方法を取り入れたい。」</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットに記入する。 ・QRコードを提示する。 	